

り災証明申請書【記入例】

令和 年 月 日

郡山市長

申請者	住所	〒○○○-××××		
	フリガナ	コオリヤマ タロウ		
	氏名	郡山 太郎		
	電話番号①	090-××××-○○○○	電話番号②	
り災原因	り災日	令和 年 月 日		
	内容	地震・大雨・強風・豪雪・その他()		
証明書の必要枚数	2 枚	証明書の郵送先	■り災者の現住所 □り災者の現住所と異なる (〒 氏名)	

必要とする証明書に☑をつけてください。

☒ 住んでいた家のり災証明書(住家)
(下の「①居住者用」の項目に記載してください)

☐ 住んでいた家以外のり災証明書(非住家)
(下の「②所有者用」の項目に記載してください)

市記入欄(申請番号)

① 居住者用	注意事項	※り災場所に住民登録がない場合、居住確認ができる資料(賃貸借契約書、公共料金の検針票など)の添付が必要です。 ※住民票を残したまま別住所に居住していた方は記載できません。 ※二世帯住宅など、一緒に住んでいても住民票上の世帯が分かれている場合、別々に申請してください。					
	世帯主現住所	■申請者住所と同じ (異なる場合) 〒 □申請者住所と異なる 【住民票の住所: ■同上 □異なる()】					
	フリガナ	コオリヤマ タロウ		性別	(男)・女	生年月日	T・S・H 50. 1. 23
	世帯主氏名	郡山 太郎					
	世帯主以外の世帯構成員(り災時)	氏名	続柄	り災場所住民登録	氏名	続柄	り災場所住民登録
	被災住家	■現住所と同じ (異なる場合) 〒 □現住所と異なる					居住階数
物件の被害程度	■一部損壊の被害と考えるため現地調査は希望しません。 ※写真等により判定し証明書を交付します □現地調査を希望します。 ※現地調査については、一次調査(外観調査)です						

② 所有者用	注意事項	※共有名義でそれぞれの名前で必要な場合は、別々に申請してください。 ※建物所有者が違う場合は、別々に申請してください。						
	り災者住所	□申請者住所と同じ (異なる場合) 〒 □申請者住所と異なる						
	フリガナ			性別	男・女	生年月日	T・S・H	
	り災者							
	区分	□物件所有者 □店子(テナント)		※店子(テナント)の場合、賃貸借契約書や公共料金の検針票等の写しを提出してください。				
	被災家屋	・納税通知書の課税明細書等を確認しながら所在地番等をわかる範囲で御記入ください。 ・同敷地でない被災調査は、同日に実施されない場合がございますので御了承願います。 ・「現地調査希望」を「無」とした場合、写真等により判定し、被災の確認が取れた場合「一部損壊」の証明書を交付します。						
	家屋所在	地番	現地調査希望	種類	構造	床面積(m ²)	所有者氏名	市記入欄(申請番号)
(例)	郡山市朝日一丁目	23-7	(有)・無	倉庫	木造	12.3	郡山 がくと	
			有・無					
			有・無					
			有・無					
			有・無					

※この申請による②のり災証明書は、郡山市災害見舞金及び生活再建支援金の申請にはご利用いただけません。

被害にあった物件の特定を迅速に進めるため、被害にあった場所がわかる地図の記入又は地図を貼ってくださるよう御協力をお願いします。

